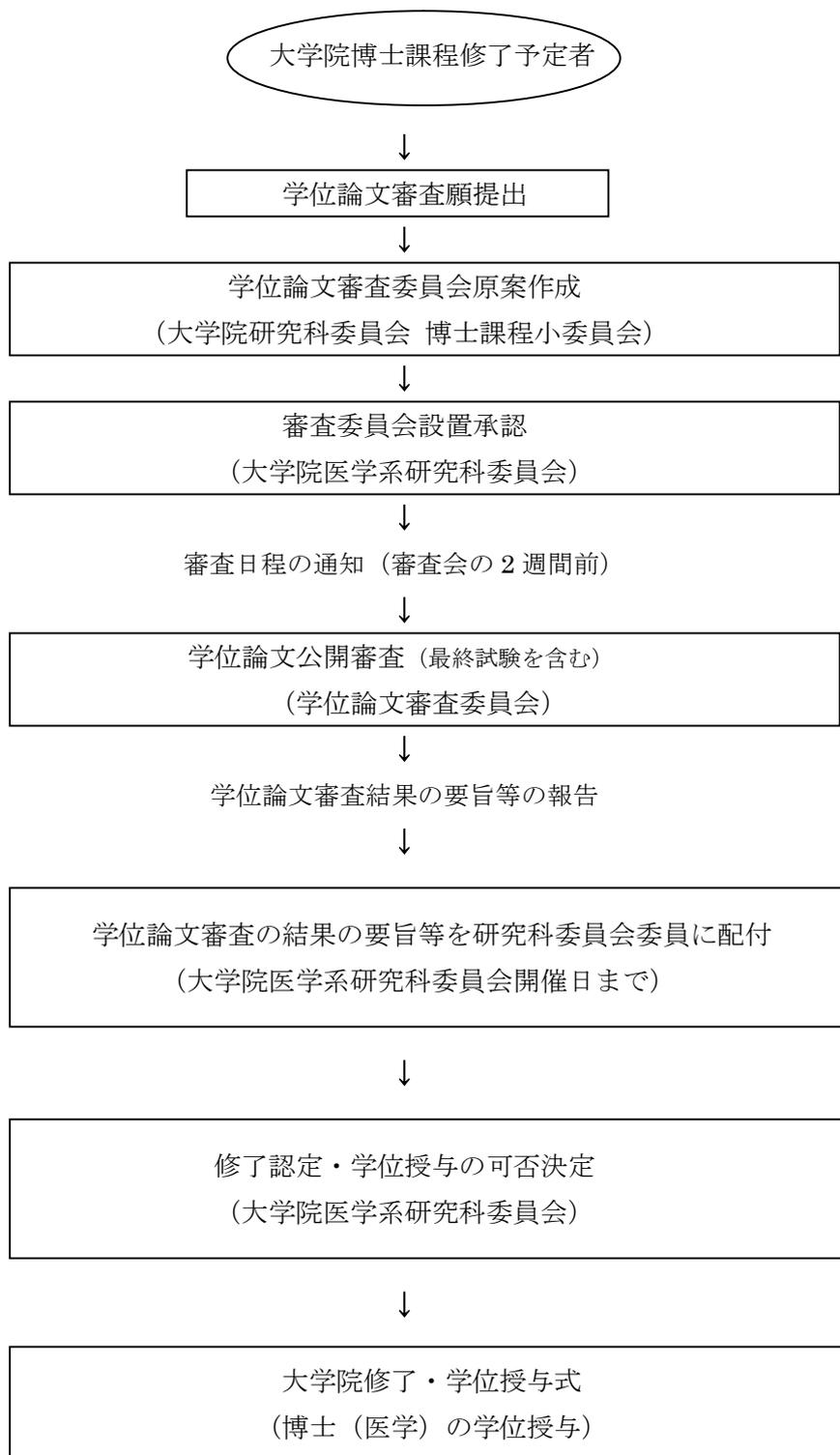


学位論文審査（課程博士）の手引き

大分大学大学院医学系研究科

【 医 学 専 攻 】

1 学位論文審査のプロセス（課程博士）



※学位授与後は、大分大学公開ホームページ上で公表します。

2 博士課程の修了要件等

(1) 博士課程の修了要件

大学院医学系研究科博士課程を修了するためには、以下の要件を全て満たさなければなりません。

- ① 本研究科博士課程に4年以上在学すること。
(ただし、優れた業績を上げた者にあつては3年以上)
 - ② 所定の単位(30単位以上)を取得すること。
 - ③ 指導教員による研究指導を経て、自立して研究し得る能力を備えていると認められた者であること。
 - ④ 学位論文を提出し、審査及び最終試験に合格すること。
- ※ 優れた研究業績を上げた者とは、欧文誌に掲載又は掲載の承諾のあつた、インパクトファクターが5以上のファーストオーサーの論文を有する者又は主論文を含むファーストオーサーの論文2編以上を有し、インパクトファクターが合計5以上の者とし、第3年次の4月1日から10月31日(10月入学者にあつては、10月1日から4月30日)までに早期修了申請書を提出した者。
(インパクトファクターはアクセプトされた時点のものとする。)

(2) 提出できる学位論文の具備要件

学位論文(博士)は、単著又は共著とする。ただし、査読制度が確立され国際的に評価の定まっている欧文の学術雑誌に掲載されたもの、又は受理掲載証明書が添付されたものであること。

共著論文の場合は、以下のすべての要件を備えていること。

- ・提出者がファーストオーサーであるもの。
- ・提出者以外の共著者全員の同意書のあるもの。
- ・提出者自らが担当した部分についての解説書のあるもの。

(3) 博士課程に4年以上在学し、所定の単位を修得して退学した者の取り扱い

博士課程に4年以上在学し(長期履修学生にあつては、当該長期履修期間を超えて在学し)、所定の単位を修得して退学した者が学位授与申請書を提出する場合は、退学後1年以内の場合には審査手数料を免除することができるが、**この場合の取り扱いは論文博士(学位論文審査【論文博士】の手引き参照)**とする。

3 学位論文受付期間等

学位論文審査願提出期限	11月末日	※(1月末日)	3月末日	6月末日	※(7月末日)	9月末日
学位論文公開審査会	12~2月	(2月中旬)	4~5月	7~8月	(8月中旬)	10~11月
修了(学位記授与)	3月下旬	(3月下旬)	6月下旬	9月下旬	(9月下旬)	12月下旬

(注) 月の末日が土日又は休日の場合はその前日とします。

※ 1月の提出は、4月入学者であつて、11月に受理掲載証明書以外の全ての書類を提出した者が、未提出であつた受理掲載証明書を提出する場合、又は優れた業績を上げた者に該当する場合にのみ認めるものである。

※7月の提出は、10月入学者であって、6月に受理掲載証明書以外の全ての書類を提出した者が、未提出であった受理掲載証明書を提出する場合、又は優れた業績を上げた者に該当する場合にのみ認めるものである。

4 提出書類等

- (1) 学位論文審査願（様式第3号）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- (2) 学位論文（掲載雑誌に提出したもの）・6部及び電子媒体（PDF又はWordファイル）
- (3) 学位論文目録（様式第7号）・・・・・・・・・・・・ 5部及び電子媒体（Wordファイル）
- (4) 学位論文要旨（様式第8号）（両面印刷）・・・・ 5部及び電子媒体（Wordファイル）
- (5) 履歴書（様式第6号）（両面印刷）・・・・・・・・・・・・ 5部
- (6) 参考論文（該当論文がある場合のみ）・・・・・・・・・・・・ 5部
※参考論文：申請者が著者として記載されたもので、英文で作成された原著論文もしくは症例報告等に限る。
- (7) 参考論文目録（様式第9号）（該当論文がある場合のみ）・・・・・・ 5部
- (8) 倫理委員会等の承認が必要な研究である場合はその承認書の写し・・・・ 1部
- (9) 上記以外の添付書類
 - ① 同意書 共著者がいる場合は共著者全員分（様式第12号）・・・・・・ 5部
*原本1部を論文に記載された順に重ね、残り4部はコピーし提出する。
 - ② 解説書（様式第13号）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5部
*提出者の担当した内容を記すとともに共著者全員の役割分担について記載する。
 - ③ 受理掲載証明書（印刷公表されていない場合）・・・・・・・・・・・・ 5部
※受理掲載証明書は、出版社が発行し郵送で受領したもの、又は電子メールで受け付けた文書もしくはWeb上に公開されたアクセプトの日付が掲載されたものとする。
 - ④ 掲載又は掲載の承諾のあった雑誌のインパクトファクターを証明するもの（アクセプトされた時点のもの）・・・・・・・・・・・・ 1部
※新刊雑誌等、インパクトファクターが見つからない場合は「インパクトファクター未提出理由書」（任意様式）を提出する。
 - ⑤ 大学院研究倫理教育セミナー受講証（平成24年度以降入学者のみ）・・・・ 1部
 - ⑥ 学位論文作成に関するデータ等を収めた電子媒体（CD又はDVD）・・・・ 1式

5 学位論文公開審査会の方法

- (1) 学位論文の審査にあたっては、研究科委員会が選出した3名の審査委員（主査1名、副査2名）で構成される審査委員会によって、論文審査及び最終試験を行う。
- (2) 学位論文の審査は、閲読、調査、発表会及び検討会等により行う。

- (3) 最終試験は、学位論文を中心として、これに関連のある分野について口頭又は筆答試問により行う。
- (4) 学位論文公開審査会の日程は、当該審査会開催の14日前までに通知する。
ただし、1月末日若しくは7月末日までに提出した者については、7日前までに通知する。

6 提出書類の作成要領

【学位論文】

- (1) 学位論文は、掲載されたものはその別刷、掲載が決定したものはパソコンのWeb上にオンラインで掲載されているものを印字したもの、又はword等で印字されたものとする。
- (2) 学位論文には、表紙を付け、論文題目及び氏名を記入すること。(下図参照)

(表紙)

学 位 論 文
論文題目
英文 _____
(和文) _____
氏名 _____

論文には()書で和訳を付すこと。

【参考論文】

参考論文を提出する場合も、表紙を付け、論文題目と申請者の氏名を記入すること。

参 考 論 文
論文題目
英文 _____
(和文) _____
申請者氏名 _____

論文には()書で和訳を付すこと。

【学位論文要旨】

(1) 学位論文要旨は、1,200 字程度とし、下記の 5 項目について、それぞれ箇条形式でわかり易く記述すること。

ただし、イ～オの項目については、2つの項目を1項目としてまとめても差し支えない。

また、論文題目は、必ず () 書きで和訳を付すこと。

ア. 緒 言 (目的)

イ. 研究対象及び方法 (材料を含む)

ウ. 結 果

エ. 考 察

オ. 結 語 (まとめ)

(2) 学位論文要旨は和文若しくは英文とし、両面印刷すること。

申請書類の提出先

〒879-5593

大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1

大分大学医学・病院事務部学務課大学院担当

電話 097-586-5530 (直通)

FAX 097-586-5519

Email : gakdaiss@oita-u.ac.jp